

5月16日：HNX 指数は反発するも、VN 指数は引き続き続落

週明けのベトナム市場は、まちまちの動きとなった。

ホーチミン市場のVN 指数は午前中に上昇していたが、午後に入るとマイナス圏に転落した。最終的に同指数は0.91%（10.82ポイント）安の1,171.95ポイントで取引を終えた。同指数は午前中に安値拾いの買いが見られた。先週、同指数は売り優勢で11%以上下落していた。

騰落別では、232銘柄が上昇、224銘柄が下落した。出来高は前日比で大きく減少し、売買高はおよそ5億8,440万株、売買代金は14兆6,000億ドン（6億3,130万米ドル）となった。

VN30 指数は0.71%（8.68ポイント）安の1,215.08ポイントで取引を終えた。

騰落別では16銘柄が上昇、11銘柄が下落し、3銘柄は変わらずだった。値上がり銘柄のうち、2銘柄がストップ高を付けた。

vietstock.vn のデータによれば、3.24%安のビンホームズ（VHM）は値下がり寄与度でトップとなった。ペトロベトナムガス（GAS）-5%、マサングループ（MSN）-6.91%もそれに続いた。マサングループはストップ安をつけた。またサコムバンク（STB）-6.85%もストップ安となった。

ベカメックス IDC（BCM）-6.96%、テクコムバンク（TCB）-3.55%、ビングループ（VIC）-1.28%、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）-3.01%などの下げも目立った。

その一方、ベトコムバンク（VCB）、ヴィエティンバンク（CTG）、ペトロリメックス（PLX）といった大型株の一部が買われ、マーケットを下支えした。

ハノイ市場のHNX 指数は反発し、1.54%（4.66ポイント）高の307.05ポイントで取引を終えた。

売買高は7,682万株以上、売買代金は1兆5,300億ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。この二



ニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。